

-----6月11日-----

※ 今週のアウトルック(6/11～6/15)

先週はECBのスペイン支援策を材料に買い戻しが進み、週初から円安が進みました。一か月以上続いた円高の買い戻しとしては、絶好のタイミングだったように思います。ただ週末にはこの流れも一服、再びリスクオフムードが強くなってきています。

今週は、スペイン支援策の決定を材料に、買い戻しが進みやすい流れではあるものの、ギリシャの総選挙を17日に控え、動きにくい展開になることが予想されます。

ドル円は先週、日銀の介入警戒感などから買い戻しが進み、80円目前まで円安が進みました。ところが金曜日には再びリスクオフ傾向が進み、79.5円付近で週末を迎えています。

今週はギリシャの総選挙の結果待ちと日銀の動きへの警戒感から、動きにくい展開となりそうです。

ドル円の予想レンジは78.5円から80円です。

ユーロはECBのスペイン支援策を契機に、ユーロ売り終了の転換点を迎えたような動きを見せていますが、まだしばらく続いたユーロ売りの買い戻しの域を出ていないように思います。

ユーロ上昇の確信を得るのは、ギリシャの選挙結果が出る17日以降となりそうです。ただ、あまり良い結果が出なかった場合、ユーロ売りに拍車がかかる可能性も残されています。

今週のユーロ円は、基本的には動きづらい展開となりそうですが、選挙を左右する情報如何では、大きく動いてしまうこともあるかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは97円から101円です。

先週ポンド円は、120円以下への大きな底割れは回避したような状況となりました。ただこの状況もスペインやギリシャの状況に大きく左右されているため、安心はまだできないように思います。

ポンド円の予想レンジは120円から125円です。

今週は、基本的にはギリシャの選挙結果待ちで、様子見の展開となりそうですが、選挙を左右するような情報には注意が必要のように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。